



# 亀有信用金庫の現況

令和5年4月1日～令和5年9月30日

2023年度上半期



夢づくり、街づくり。

亀有信用金庫

## ごあいさつ

かめしんでは、お取引先の皆様に財務内容をはじめ業務内容、地域密着型金融推進状況等について適時・適切にご案内させていただくために3月末の決算期に加え、半期毎の情報開示を行っております。

地域の皆様から信頼され、お役に立てるよう役職員全力で取り組んでまいりますので、より一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ご一読いただければ幸甚でございます。



理事長  
矢澤 孝太郎

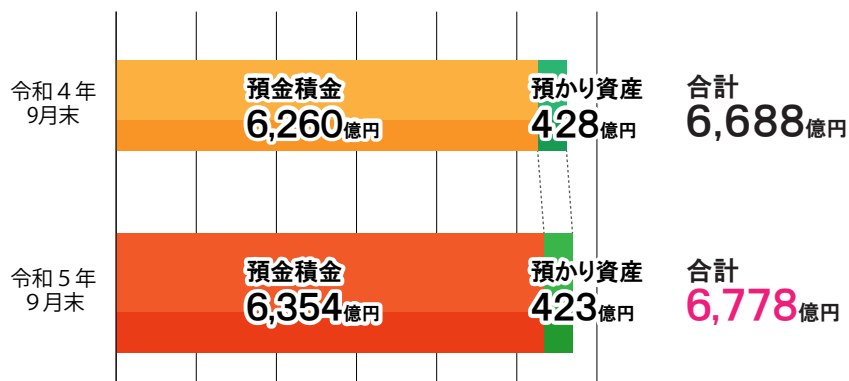
令和5年11月

## 預金積金・貸出金の状況

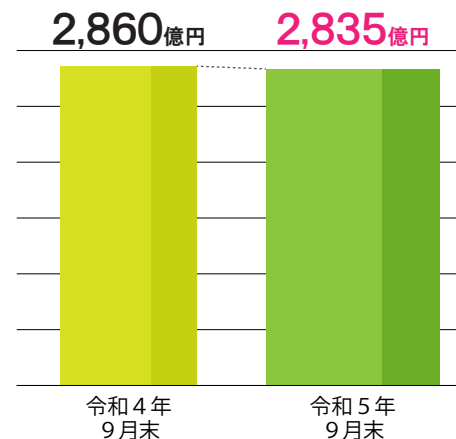
預金積金は6,354億円(前年同期比94億円増加)、預かり資産は423億円(同5億円減少)、貸出金は2,835億円(同25億円減少)となりました。

※預かり資産は、国債(額面)・投資信託(時価)・個人年金保険および終身保険(円貨建は収入保険料、外貨建は時価)の合計です。

### ■ 預金積金・預かり資産の状況



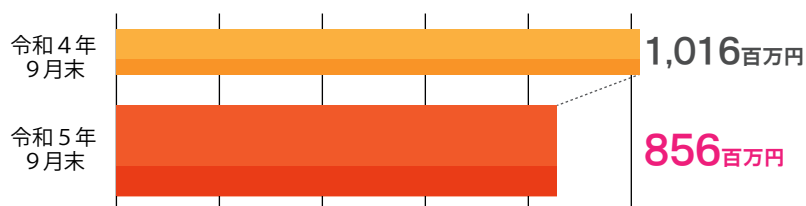
### ■ 貸出金の状況



## 損益の状況

令和5年9月期の収益については、資金運用収益が微増となり業務収益は4,009百万円(前年同期比39百万円増)となりました。費用については、経費は前年並みでしたが、資金調達費用が増加したほか債券売却によりその他業務費用が増加となったため業務費用は3,502百万円(同558百万円増)となりました。株式売却益の増加等により、臨時収益は568百万円(同312百万円増)、臨時費用は163百万円(同19百万円減)となりました結果、業務純益は506百万円(同518百万円減、同50.6%減)となりました。その他の損益は右表のとおりです。

### ■ コア業務純益の状況



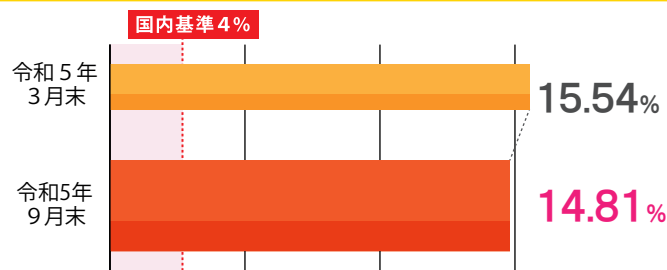
(単位：百万円)

	令和4年9月期	令和5年9月期
業務純益	1,025	506
実質業務純益	1,015	506
コア業務純益	1,016	856
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	1,016	856
経常利益	1,098	911
当期純利益	807	711

## 単体自己資本比率(国内基準)

令和5年9月末の自己資本比率は、令和5年3月末比で0.73ポイント低下して14.81%となりました。

引き続き国内基準の4%を大幅に上回り、健全性を維持しております。

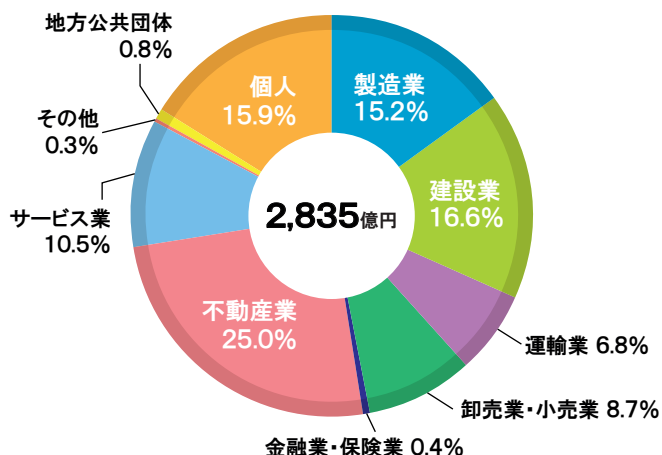


(単位：百万円)

		令和5年3月末	令和5年9月末
コア資本に係る基礎項目	普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	46,707	47,403
	コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,128	1,090
	土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	175	175
	<b>コア資本に係る基礎項目の額 (1)</b>	<b>48,011</b>	<b>48,669</b>
コア資本に係る調整項目	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	138	123
	前払年金費用の額	319	353
	<b>コア資本に係る調整項目の額 (2)</b>	<b>458</b>	<b>477</b>
<b>自己資本の額 (1) - (2) (3)</b>		<b>47,553</b>	<b>48,191</b>
リスク・アセット等	信用リスク・アセットの額の合計額	292,624	312,073
	オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	13,234	13,234
	<b>リスク・アセット等の額の合計額 (4)</b>	<b>305,858</b>	<b>325,307</b>
<b>自己資本比率 (3) / (4)</b>		<b>15.54%</b>	<b>14.81%</b>

## 貸出金の内訳

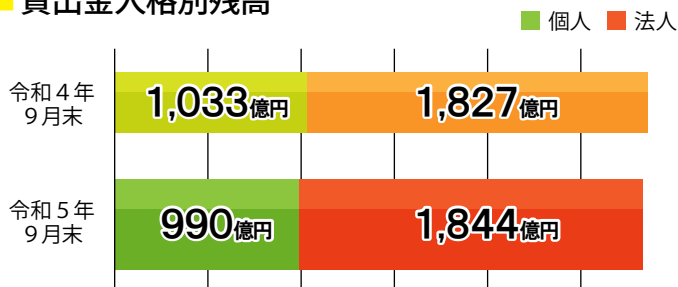
### 貸出金業種別構成比(令和5年9月末)



### 貸出金資金使途別構成比(令和5年9月末)



### 貸出金人格別残高



## 有価証券の時価情報

時価のある有価証券の評価損益は、高利回り債券の償還や金利上昇に伴い、令和5年9月末で5,987百万円の評価損と前年同月末(1,896百万円の評価損)から4,091百万円減少しています。

### 満期保有目的で時価のあるもの

(単位：百万円)

	令和4年9月末					令和5年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
国債	4,483	4,346	△ 137	-	137	4,484	4,137	△ 347	-	347
地方債	-	-	-	-	-	3,361	3,335	△ 26	-	26
社債	-	-	-	-	-	2,067	2,053	△ 14	-	14
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	4,483	4,346	△ 137	-	137	9,913	9,525	△ 388	-	388

### その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	令和4年9月末					令和5年9月末				
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
株式	1,334	1,568	234	281	46	1,425	1,953	527	552	25
債券	192,696	191,277	△ 1,419	2,150	3,569	194,309	188,585	△ 5,723	940	6,663
うち国債	41,697	41,428	△ 269	747	1,016	36,549	35,006	△ 1,543	392	1,935
うち地方債	52,641	51,920	△ 720	569	1,289	50,705	48,725	△ 1,979	228	2,208
うち社債	98,358	97,928	△ 429	834	1,263	107,053	104,853	△ 2,200	319	2,520
その他	33,099	32,525	△ 574	884	1,459	30,989	30,585	△ 403	1,111	1,515
合計	227,130	225,370	△ 1,759	3,316	5,076	226,724	221,124	△ 5,599	2,605	8,204

## 金融再生法上による開示債権

お取引先の経営相談・支援機能の強化及び不良債権の新規発生防止等の体制整備に取り組み、金融再生法開示債権は令和5年3月末と比較し444百万円の減少となりました。

今後とも、お取引先に対する経営改善支援を通じた不良債権削減に注力し、貸出資産の一層の健全化を推進してまいります。

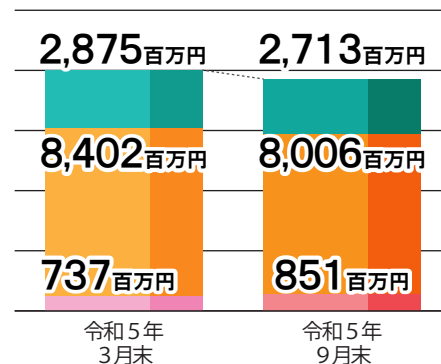
### 金融再生法開示債権額

(単位：百万円)

	令和5年3月期	令和5年9月期	増減額
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,875	2,713	△161
危険債権	8,402	8,006	△395
要管理債権	737	851	113
うち三月以上延滞債権	0	217	217
うち貸出条件緩和債権	737	633	△104
小計	12,015	11,571	△444
正常債権	273,378	272,215	△1,163
総与信残高	285,394	283,786	△1,608

### 金融再生法開示債権額

■ 破産更生債権等  
■ 危険債権  
■ 要管理債権



(注) 令和5年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規制(以下「金融再生法」という)」第4条に規定する各債券の категорияにより区分しておりますが、集計方法について以下の点につき年度末に開示する計数とは異なります。令和5年9月末の金融再生法開示債権は令和5年3月末債務者区分残高を前提とし、令和5年3月末から令和5年9月末までに以下の事由が発生した債務者について、当金庫の定める自己査定関連規定に基づき、債務者区分の見直しを行っております、

- |                           |                        |
|---------------------------|------------------------|
| ①延滞が発生または解消した債務者          | ⑤倒産、不渡り等の客観的な事実があった債務者 |
| ②財務内容が大幅に変化(好転または悪化)した債務者 | ⑥差押、仮差押があった債務者         |
| ③大幅な条件変更を行った債務者           | ⑦その他急激な業況の変化があった債務者    |
| ④担保・保証に変更があった債務者          |                        |

## 「地域密着型金融」の推進

当金庫では、「地域密着型金融」の推進を経営の重要課題と位置づけております。「地域経済への貢献」と「収益力の向上」を達成するために、中小企業への育成支援機能の強化や新規事業先開拓活動を積極的に推進し、令和5年度下期も引き続き内部管理体制の充実強化に努め、地域密着型金融の機能強化を図ってまいります。

### 「地域密着型金融」の主要計数実績

	中小企業融資開拓先数	中小企業融資比率	事業再生及びランクアップ先数
令和4年9月期	202先	82.3%	2先
令和5年9月期	200先	82.8%	2先

## 第15回 新現役交流会の開催

令和5年5月

5月23日～26日の4日間にわたり、対面やWEBを活用した新現役交流会を開催しました。

- ◆参加信用金庫 9金庫 ◆参加企業数 45社
- ◆参加新現役数 101名 ◆面談件数 159件



## かめしんジャンボ旅行の実施

令和5年5月

世界遺産“高野山・熊野古道”神秘の国 南紀を巡る3日間の旅行を実施しました。総勢292名の参加をいただきました。



## シグマバンクグループ 「第12回 ビジネス交流会」の実施

令和5年8月

8月4日に東武ホテルレバント東京にて4年ぶりに開催されました。対面に加えWEBも活用したハイブリッド形式で、バイヤーも参加し活発な商談が行われました。

- ◆参加企業180社(うち出展企業49社)
- ◆来場者数556名 ◆面談数1,026件



(注)本資料に掲載している計数は、令和5年9月時点において簡便な方法による自己査定であること、監査法人の監査を受けていない計数であることをご承知おきください。



夢づくり、街づくり。

亀有信用金庫

東京都葛飾区亀有3-13-1 TEL.03-3603-0181(代)  
<http://www.shinkin.co.jp/kameari/>